

(4)推薦基準 (該当項目に印をつけてください。)

- ① 技術開発に関し、優れた研究成果をあげた者
- ② 新しい現象、有用物質の発見、有用品種の育成等を行った者
- ③ 新しい理論解析、実験手段、測定方法等を創案した者
- ④ 有用データの収集、解析、評価を行い、優れた結果を得た者

(5)推薦理由

(箇条書きで記載してください。参考資料がある場合には添付してください。)

- ・○○の研究においては、○○する原因が解明されておらず、○○することが出来なかったが、本研究○○によって、○○が明らかとなり、○○することが可能になった。
- ・○○○○については、従来○○であったが、○○することで○○の現象をはじめて解明した。これにより、今後、○○することが可能となると考えられ、○○に貢献できる。
- ・○○○○に関する技術を開発したことで、これまで出来なかった○○をはじめて明らかとした。これは、○○産業にとって大きなイノベーションであり(記事1)、今後、○○の改善が見込まれる重要な技術開発である。

3 著書、論文、発表、特許

(主要なものについて記載してください。論文についてはコピーを添付してください。)

・著書

- 1) 最新○○DNA鑑定の手引, 第3章○○のDNA鑑定, p34-48, 研究所編(2011) (資料4)

・論文

- 1) [Yamagata N](#), Ushida G, Imoda T, Shoda Y. ○○○○○○○○○○. Beef Biology 2010(2):829-901. (資料1)
- 2) Ushida G, [Yamagata N](#), Imoda T, Shoda Y. ○○○○○○○○○○. Beef Biology 2011(3):829-901. (資料2)
- 3) ○○○○○○

・特許

○○○の○○を○○する方法 特許第 20120829 号

4 自薦の場合の実績証明者 (2名以上記載すること)

1	氏名	
	所属	
	役職名	
	連絡先	
2	氏名	
	所属	
	役職名	
	連絡先	
3	氏名	
	所属	
	役職名	
	連絡先	

※必要に応じて各欄を広げ、調書全体で2ページを超えても構いません。